

猪又 竜 氏 & 井出 今日我 氏

中野市立高丘小学校で講演

令和四年十一月十五日（火）
中野市立高丘小学校の人権教育講演会に、ヘルプマークディレクターの猪又竜氏と井出今日我氏が講師として登壇。

（井出氏はオンラインで対応。）

「多様性と助けあいの社会を知ろう。きみはきみのままで良いんだよ。」をテーマに、児童・教員一五〇名に加え、保護者約七〇名に熱弁を振るいました。



◎以前、猪又氏・井出氏は、SOM P Oホールディングス株式会社の協賛を得て、共生社会をイメージしたイラストのポスターとクリアファイルを作成。

今回、児童にそのクリアファイルを配布。イラストに触れ、

「ヘルプマークを付けた人の他にもおじいちゃん、おばあちゃん、LGBTQ当事者や車いすユーザー、また目の見えない人などが描かれている」と解説。



共生社会イラストクリアファイル

「世の中には色々な人がいて当たり前。その人のありのままを受入れよう。健常者と障がい者という区別はないんだよ」と伝えていました。

◎「障がいとは何だろう。できないことをどうやってみんなサポートすればいいか考えてみよう」と投げかけていました。

↳ 受講者からの感想

「自分ができることを考えていきたい」（小6男児）

「今まで障がい者との関わりがほとんどなく接し方がわからなかったが、講義を聞き、もう少し積極的に関わればと思う」（保護者）

（編集後記）

講義が始まると低学年の児童も真剣に講師の話に耳を傾けていました。「困っている人がいれば助けてほしい。自分が困っている時、助けてもらうことを恥ずかしがらないでほしい。みんな誰でも苦手なことはあるから補い合って、助け合って自分らしく生きてもらいたい」との言葉に感銘を受けました。